

【免震部建築施工管理技術者講習・試験 Q&A】

Q&Aは随時追加いたします（追加分は赤字で番号表記）

■目次

- ・ IBT 受験について P1 (Q1~Q22)
- ・ オンデマンド講習について P4 (Q23~Q26)
- ・ 受験資格について P4 (Q27~Q28)
- ・ web 申込について P4 (Q29~Q35)
- ・ 受験料・テキスト代のお支払いについて P5 (Q36~Q47)
- ・ 講習・試験申込書郵送について P7 (Q48~Q52)
- ・ 登録料のお支払いについて P7 (Q53~Q55)
- ・ その他 P8 (Q56~Q58)

■IBT 受験について

Q1：会場での受験は無いのですか？

A1：2021年度より、IBT 受験のみとなります。

Q2：受験に適した環境とは？

A2：プライバシーが配慮された環境（公共スペースは不可）が必要な為、
自宅の個室や勤務先の会議室を推奨いたします。

※他者がカメラに映りこむ、音声（話し声）がはっきりと聞こえる環境は不可

Q3：スマートフォン・タブレットでの受験は可能ですか？

A3：受験不可となります。

Q4：受験に適した機器とは？

A4：カメラ・マイク・スピーカーが内蔵されているノートパソコンを推奨いたします。

Q5：デスクトップパソコンが推奨されないのは？

A5：機種により、カメラ・マイク・スピーカーを別で準備・設定する必要がある為。
外付（カメラ・マイク・スピーカー）の準備・設定が可能であれば問題ありません。
※イヤフォン、ヘッドセットは使用不可

Q6：イヤフォンやヘッドセットはなぜ使ってはいけないのですか？

A6：受験者の環境音を試験監督が確認できないため使用不可となります。

Q7：受験中に子供の声や、地域の放送などが聞こえた場合でも失格となりますか？

A7：外部からの不可抗力な音声は失格とはなりません。

Q8：受験に適した通信形態とは？

A8：フレッツ光などの（ポケットWi-Fiのようにアンテナ3本かどうかの影響を受けない通信形態）有線接続である回線での受験を推奨いたします。

※テザリングでの受験不可

※ポケットWi-Fiについては、試験中にデータ通信量上限に達した場合、通信制限がかかるリスクや、通信が不安定となる懸念がある為、推奨いたしません

Q9：「Excert 試験」での推奨ブラウザは「Google chrome（最新版）」と

「Microsoft Edge（最新版）」だけですか？

A9：推奨ブラウザは「Google chrome（最新版）」「Microsoft Edge（最新版）」のみとなります。ご使用のパソコンにダウンロードして、ご利用ください。

※2023年12月「Microsoft Edge」が推奨ブラウザに追加されました

Q10：推奨ブラウザではない、「Safari」は使用できないのでしょうか？

A10：推奨ブラウザ以外は、正常に表示および動作しない可能性があります。

※推奨ブラウザでない為、問題が起きた際の保証は致しかねます

「Google chrome」「Microsoft Edge」をダウンロードして、ご利用ください。

Q11：IBT 受験に必要な、使用機器と受験環境を教えてください

A11：以下 URL より、IBT 受験案内の「9. 使用機器」と「10. 受験環境」をご覧ください。
ご準備ください。

https://www.jssi.or.jp/bussiness/doc/kanri2024_IBT_guide.pdf

Q12：試験日当日の注意事項・禁止事項を教えてください

A12：以下 URL より、IBT 受験案内の「11. 注意事項」「12. 禁止事項」をご覧ください。

https://www.jssi.or.jp/bussiness/doc/kanri2024_IBT_guide.pdf

Q13：受験環境準備を万全にしたい。予備で準備した方が良いものはありますか？

A13：本人確認の際、以下事例がありました。

可能であれば、予備のカメラ・マイク・PC を準備されると安心です。

- ・ Apple 社 PC (Macbook) で上手く画面共有出来ず、機器を WindowsPC に変更した
- ・ デスクトップ PC でカメラとマイクの不具合の為、ノート PC に変更した
- ・ ノート PC のカメラ不具合の為、外付けカメラを付けて受験（外付けカメラ準備）
- ・ ノート PC のマイク不具合の為、外付けマイクを付けて受験（外付けマイク準備）
- ・ Wi-Fi の通信環境が悪く、有線接続に変更した（有線ケーブル準備）

Q14：どのようにして受験するのですか？

A14：お申込み手続きを完了した受験者には、

- ① 6月末に協会より「受験票」「購入テキスト」「試験の流れ案内」「領収書」を郵送します。
- ② オンデマンド講習期間は2024年6月末～7月27日（土）23：59までです。
- ③ 試験日2週間前～前日までに試験で使用するパソコンで「動作環境確認」「サンプル試験」「本番環境ログイン（試験本番サイトでのおためし）」を必ず確認下さい。
- ④ IBT試験当日の流れは、お送りする「試験の流れ案内」をご確認下さい。
- ⑤ 受験票に記載の本人確認開始時間に、「Excert 試験」へログインし、本人確認を行う。
- ⑥ 試験時間は、本人確認終了後、70分間です。時間前に終了も可能です。

Q15：6月末発送の「受験票」「購入テキスト」「試験の流れ案内」「領収書」が届かない

A15：7月10日までにお手元に届かない場合は、協会までご連絡ください。

Q16：試験日当日、拘束時間はどのくらいでしょうか？

A16：試験は13：00から、5グループの本人確認受付時間枠が設定されています。

本人確認受付開始時間（13：00～14：20）、は協会より時間枠を指定されます。

受付待ち時間は最大で20分を予定、その後の試験は70分となります。

よって拘束時間は「待機時間」+「試験時間」の1時間半程度となりますが、時間に余裕をもって受験に臨むようにしてください。

Q17：試験日当日の、本人確認開始時間枠を指定できますか？

A17：本人確認開始時間枠の指定は出来ません。協会より指定されます。

必ず指定時間にログインし、本人確認を行って下さい。

Q18：身分証明書とはどういったものでしょうか？

A18：運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、JSSI 免震建物点検技術者証、一級建築士免許証明書（カード型）など、有効期限内の第三者機関が発行する氏名、顔写真と生年月日が揃って確認できるものになります。※電子媒体やコピーは不可

Q19：試験日当日、パソコンがインターネットに繋がらない場合は？

A19：受験不可で欠席となります。

Q20：試験日当日、音声、カメラ、画面共有が出来ない場合は？

A20：受験不可で失格となります。

「試験の流れ案内」をよくご覧になり、試験2週間前～試験で使用するパソコンで「受験環境確認」「サンプル試験」「本番環境ログイン（本番サイトでのおためし）」を必ず確認下さい。

当日、試験監督から指示がある場合は、指示に従ってください。

Q21：試験途中で機器の不具合や通信不具合が出た場合、試験時間の延長はありますか？

A21：試験時間の延長はありません。

試験開始後に、使用機器（通信設備の不具合や通信障害などを含む）や受験環境の不備等の場合でも、試験時間延長は出来ません。安心して受験出来るように、必ず「使用機器」と「受験環境」を確認して、受験してください。

Q22：試験日に都合が合わず、受験出来なくなりました。連絡は必要ですか？

A22：欠席となりますので、連絡は不要です。

■オンデマンド講習について

Q23：オンデマンド講習とは何でしょうか？

A23：動画サイト（vimeo）で、講習動画を視聴しての学習となります。

Q24：講習時間はどのくらいでしょうか？

A24：約4時間です。アクセス回数に制限はなく、中断後の受講（視聴）も可能です。

Q25：オンデマンド講習視聴は必須ですか？

A25：必須です。

Q26：公開期間以外での公開はありますか？

A26：公開期間以外での公開はありません。期間内にご覧ください。

■受験資格について

Q27：一級建築士または、一級建築施工管理技士の資格を有する者で、かつ、建築にかかわる業務経験が4年以上ある者とありますが、業務経験はこれらの資格を取得してからの年数ですか？

A27：業務経験は、上記の資格を取得する前からの年数です。

Q28：大学院生の期間は実務経験として認められますか？

A28：建築（工）学関係大学院での、建築に関する研究（修士課程修了者）2年間の半分、1年を実務経験とします。その場合は、「web 申込ページ」の「建築にかかわる業務経験年数」：その他で、（上段）1年（下段）大学院とご記入ください。

■web 申込について

Q29：web 申込前の確認事項で、要件を満たしていない所があったが申込したい。

A29：要件を満たしていない方は、お申込みは出来ません。

Q30：日本国内に入力する住所がありません。海外の住所を入力したい。

Q30：日本国内に入力する住所が無い方は、お申込みはできません。

海外への発送は対応しておりません。

Q31：同一メールアドレスを使って、複数名の申込はできますか？

A31：できません。1つのメールアドレスで登録できるのは、1名のみとなります。

Q32：メールアドレスを持っていませんが、申込はできますか？

A32：メールアドレスが必須となっております。お持ちでない場合は、携帯のメールアドレスやフリーのメールアドレス（Gmail等）の利用をご検討ください。

※IBT試験はスマートフォン、タブレットでの受験は出来ません。

Q33：IBT受験日に連絡が取れる電話番号の入力は必要ですか？

A33：受験日当日、受験者にトラブルが起きた際の、最終通信手段として、ご入力いただいています。（携帯電話番号の入力推奨）トラブルがない場合は使用いたしません。

Q34：web申込を確定したが、「仮受付）web申込確認の返送メール」が届きません

A34：web申込確定後、返送メールが自動配信されます。届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください。フォルダに無い場合は協会までご連絡ください。

Q35：申込内容を変更したい場合は？

A35：web申込を確定後に自動配信される返送メールに「申込内容確認・修正、申込書の印刷」リンクが表記されています。そちらのリンク先からログインして内容を変更してください。※web申込期間終了後は協会までご連絡ください。

■受験料・テキスト代のお支払いについて（決済リンク：支払）

※試験合格後の登録料お支払い（郵便払込用紙：支払）はP7（Q53～）を参照

Q36：受験料・テキスト代の金額は、税込みですか？

A36：税込みの金額です。

Q37：どこから決済すれば良いですか？

A37：①web申込確定後の画面または、

②web申込を確定後に自動配信される返送メールに記載の「決済リンク」からURLをクリックしてお支払いに進んでください。

Q38：会社名で決済出来ますか？

A38：できません。必ず受験者氏名で決済して下さい。（入金者を確定できない為）

※領収書は受験票・購入テキスト送付時に同封します

Q39:複数人分まとめて決済出来ますか？

A39:できません。受験者1名につき、決済は1回のみとなります。

Q40:クレジットカード決済・コンビニ決済以外の支払方法がありますか？

A40:クレジットカード決済・コンビニ決済のみとなります。(支払締切日:5月16日厳守)

※コンビニ決済を選択できるのは5/13の18:00まで(以降はクレジットカード決済のみ)

Q41:「決済リンク」でコンビニ決済を選択しました。何日以内に支払えば良いですか？

A41:「決済リンク」から、コンビニ決済を選択/申込した場合、申込確認メール送信から翌3日間、決済が可能です。3日間を過ぎますと決済不可となりますので、申込後はお早めにお支払い下さい。

※期限を過ぎた場合は、再度お手続きが必要となります

Q42:コンビニ決済を選択したら、協会名ではなくイプシロン決済というメールが届きました

A42: GMO イプシロン株式会社に、決済代行業務を依頼しております。

コンビニ決済を選択された方には、GMO イプシロン株式会社から、「コンビニ決済お支払い受付番号のご案内」メールが届きます。指定のコンビニでお支払い後のレシート(受領書)にもサービス提供企業名称に GMO イプシロン株式会社名が記載されます。

(レシートには協会名は記載されておりましたが、問題ありません)

Q43:領収書が欲しい(受験料・購入テキスト代)

A43:2024年6月末の受験票・購入テキスト発送時に同封いたします。

※日付は支払締切日の5/16を一律表記

Q44:協会 web サイトの申込をせず、「決済リンク」から決済だけを行った場合は？

A44:協会 web サイトでの申込をされていないので、申込は無効となります。

必ず、協会 web サイト申込み後に決済を行って下さい。

Q45:受験料区分を間違えて申込み、支払いをしていました。差額を返金してもらえますか？

A45:決済(支払)後の返金は出来ません。

web 申込入力前に受験料についての確認選択画面があります。

点検資格者は資格証、お勤めの会社が法人会員かどうかは選択画面に表示している「法人会員一覧 pdf」を必ず確認の上、受験区分を選択ください。

決済(支払)前の場合は、区分変更が出来ます。web 申込確定後に自動配信される返送メールに「申込内容確認・修正、申込書の印刷」リンク先からログインして内容を変更後、決済(支払)してください。

Q46: IBT 試験日に受験できませんでした。返金してもらえますか？

A46:欠席となります。

主催者判断による試験中止の場合を除き、使用機器（通信設備の不具合や通信障害などを含む）や受験環境の不備等のいかなる理由でも受験料の返金は出来ません。

Q47：主催者判断による試験中止とは？

A47：大規模災害等（大地震など）で試験中止が決定した場合、協会ウェブサイトでお知らせします。主催者判断による試験中止の場合は、受験料のみを返金致します。

■講習・試験申込書郵送について

Q48：保有資格の写しが旧姓で表記されている場合は？

A48：戸籍謄本（抄本）の写しを送付ください。（新旧姓名が確認できる書類が必要）
※（新旧姓名記載がある）住民票の写しや免許証の写しでも可

Q49：写真のサイズ等は？

A49：タテ 4.5 cm・ヨコ 3.5 cm、カラー写真、半年以内に撮影したもの。

Q50：受験者氏名（署名）を書かずに送付した場合は？

A50：審査不可となりますので、申込書の再郵送が必要です。

Q51：試験申込書の印刷サイズは？

A51：A4 タテ 1 枚で印刷下さい。（変形サイズでの印刷不可）

Q52：資格証の写しの印刷サイズは？

A52：等倍（原寸大）で、A4 用紙にコピーまたはプリントアウト下さい。
※資格証を A4 サイズに拡大印刷する必要はありません。

■登録料のお支払いについて（郵便払込用紙：支払）

※受験料・テキスト代のお支払い（決済リンク：支払）は P5(Q36～)を参照

Q53：登録料の支払いは、受験料の様に決済リンクから出来ないのですか？

A53：登録料は、決済リンクでのお支払は出来ません。

2024 年 9 月中旬に郵送される「合格通知書」同封の「郵便局/払込取扱票（青い用紙）」にて郵便払込みを行って下さい。

登録申請期間は合格通知書の日付から 1 年間です。

Q54：領収書が欲しい（登録料）

A54：「郵便局/払込取扱票（青い用紙）」の振替払込請求書兼受領証をもって当協会の領収書にかえさせていただきます。

Q55：インボイス制度対応はどうなっていますか？（登録料）

A55：2024年9月中旬に郵送される「合格通知書」に同封の「適格請求書」と「郵便局/払込取扱票（青い用紙）」の振替払込請求書兼受領証にて対応しています。

※勤務先にて領収書精算される方は、以下2点が必要になると考えられます

- ・振替払込請求書兼受領書（青い用紙/半券）
- ・適格請求書

■その他

Q56：免震部建築施工管理技術者資格が、まだ社内では知られていない状況です。

免震建築物や耐震補強物の設計や施工に関して特に官公庁物件に関して、どのような影響があるのか出来るだけ具体的に教えてください。

A56：一般には、設計図書（特記仕様書等を含む）の施工に関しての項目で

「免震部建築施工管理技術者」の資格を有する者が、施工管理を行うこと等の記載または指示がある場合です。また、民間・官公庁物件によらず、免震建物は未だ新しい構法なので、免震を建てようと思う建築主や設計者は、免震のことに明るい人に建物の施工をより確実にお願いしたいという気持ちがあることにもよります。

Q57：施工/登録証を紛失した場合、再交付は可能ですか？

A57：再交付可能です。 ※ご本人以外からの再交付申請不可

お名前、登録番号、送付先をお書き添えの上、協会までメール

(jssi01@jssi.or.jp)にてご連絡ください。登録証（再）が出来上がり次第、登録証と払込取扱票をお送り致しますので、届きましたら再交付手数料2,500円をお支払いください。

Q58：免震部建築施工管理技術者の英文名をおしえてください。

A58：①Building Construction Manager for Seismic Isolation System（簡略型）

② Building Construction Management Engineer for Seismic Isolation Interface and Devices